

(別紙4(2))

目標達成計画書

事業所名 グループホーム のため

作成日: 平成 26 年 11 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者の入居年数が長くなるにつれ、家族の面会も少なくなる傾向にあるので、家族と関わる機会を職員が作り、家族と信頼を深め、家族がホームに来ることが、負担にならないように配慮し、家族の悩みや、相談事が出来る関係を構築していく。	家族が行事に参加しやすい日時に設定し、参加した家族同士が話し合える機会を設け、利用者が日頃食べている料理と一緒に食べて、家族同士が、悩みや心配事を話せる関係を築き、利用者と家族、ホームが今以上の信頼関係を構築していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化が進み、利用者全員で外出することが困難になっているが、個別対応で、利用者の生きがいに繋がる、外出の支援に取り組んでいく。	家族の協力や、職員の頑張りで、天気の良い日を選んで、散歩や買い物、ドライブに出掛け、利用者の気分転換と、生きる力を引き出す、外出の支援に取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。